

営業再開前に必要な お手入れガイド



スチームコンベクションオーブン S クラス

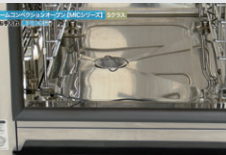


※詳しいお手入れ内容は取扱説明書をご確認ください。

お手入れの前に


- 電源を切ってから、お手入れを行ってください。
- 手をよく洗ってください。また、ふきんは清潔なものを使用してください。
- プラスチックは、40℃以上のお湯で洗わないでください。変形する場合があります。

営業再開時のお手入れ

庫内排水口

- 1 庫内の排水口から庫内にたまった水が排水されているか確認してください。
- 2 排水されていないときは、配水管内にごみが詰まったり、水漏れしていないか、排水フィルターを外して確認してください。
- 3 また、排水管内にも排水フィルターがあります。こちらは脱着できないため、ごみが詰まっていたら箸などで取り除いてください。





ドアパッキン、ドアパッキン当たり面

- 1 ドアパッキン・ドアパッキン当たり面は、汚れがつきやすいところ
です。隅々まで掃除してください。

お知らせ

- ・220℃以上の高温で長時間調理を行う場合は、毎回、使用後にドアパッキンを清掃してください。
- ・劣化によりひび割れが発生したドアパッキンは使用しないでください。水漏れや蒸気漏れの原因になります。

ガラス扉（内側）

- 1 ガラス扉の内側や扉露受皿をお手入れする時に開閉します。
- 2 【開け方】
ガラス扉（内側）を固定している上下のフックを指で押しながら、手前にガラス扉を引きます。
- 3 ふきんできれいに拭いてください。
- 4 【閉め方】
ガラス扉（内側）をカチッと音がするまでフックに押し込みます。

お知らせ

- ・ガラス扉（内側）は、開いた状態で持ち上げるとヒンジから外れ、取り外すことができます。
- ・ガラス扉（内側）を取り外すときは、落下・傷つきに注意してください。

営業再開時のお手入れ

外装、操作パネル、ガラス扉、ハンドル

- 1 外装は、油分、水分、ほこりなどがつきやすいところです。隅々までお手入れをして常に清潔にしてください。



⚠ 使用上の注意

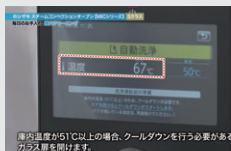
表面が傷つくため、市販のステンレスクリーナーは使用しないでください。

庫内クリーニング（自動洗浄：標準コース）

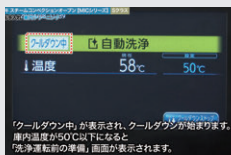
- 1 タッチパネルの「自動洗浄」ボタンを押し、「洗浄運転前の準備」画面を表示させます。



- 2 庫内温度が51℃以上の場合、クールダウンを行う必要があるため、ガラス扉を開けます。



- 3 「クールダウン中」が表示され、クールダウンが始まります。庫内温度が50℃以下になると「洗浄運転前の準備」画面が表示されます。



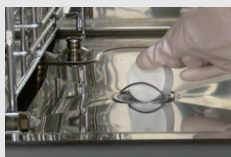
お知らせ

- ・ガラス扉が開いている場合は、一度閉めてください。
- ・設定温度50℃の変更はできません。

- 4 排水フィルターのごみを捨ててフィルターを掃除し、元の位置に戻します。



- 5 手袋を着用し、タブレット洗浄剤を袋から取り出して、排水フィルターに置きます。



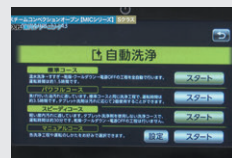
- 6 パワフルコースは汚れに応じて2個使用してください。5段タイプの場合追加は排水フィルターの横に置いてください。スピーディーコースでは使用しないでください。



お知らせ

- ・タブレット洗浄剤の扱いには十分気をつけてください。万が一飲み込んだり、皮膚や衣類に付着したり、目に入った場合は、洗剤に記載されている処置方法を行ってください。
- ・必ず当社専用のタブレット洗浄剤を使用してください。その他の洗浄剤を使用した場合は、故障の原因になります。

- 6 OK ボタンを押し、自動洗浄コース選択画面を表示させ、ガラス扉を閉めてロックしてから、標準、パワフル、スピーディーのいずれかのスタートボタンを押します。



- 7 画面に運転中と表示され、自動洗浄を開始します。また、完了までのおおよその時間と現在の工程も表示されます。



お知らせ

- ・自動洗浄では、スタート/ストップランプは点灯しません。
- ・完了すると完了画面が表示されます。OK ボタンを押すと、ホーム画面に戻ります。
- ・途中で停止させたい場合は、ストップボタンを長押ししてください。洗浄工程の画面に戻ります。
- ・洗浄後、庫内温度が再び51℃以上になっている場合は、安全のため再度クールダウンに移行します。

営業再開時のお手入れ

扉露受け皿

- 1 ガラス扉を開け、ガラス扉（内側）も開けます。



- 2 扉露受け皿をふきます。汚れが落ちにくい場合は、扉露受け皿を外し、市販のブラシを使って中性洗剤で汚れを落としてください。



製品露受け皿

- 1 製品露受け皿を拭きます。



- 2 コップ一杯の水を流します。



ラック棚、ファンカバーの取り外し方

- 1 ラック棚やファンカバーは、庫内のお手入れをするときに取り外すことができます。お手入れするときは手袋を着用してください。



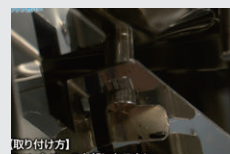
- 2 [取り外し方] ラック棚を上に持ち上げ、斜めにして引き抜きます。ファンカバーも同様に引き抜きます。



⚠ 使用上の注意

取り外しは、庫内が十分に冷めたことを確認してから行ってください。

- 3 [取り付け方] ファンカバー上部にある穴に、庫内の上部にある突起部を差し込み、下の突起部も同様に差し込みます。



- 4 ラック棚も同じように上部にある穴に、庫内上部にある突起部を差し込み、下の突起部にも差し込みます。



芯温センサー

- 1 芯温センサーの本体及びケーブルは汚れがつきやすいところです。隅々まで掃除してください。



営業再開時のお手入れ

エアフィルター

- 1 エアフィルターを手前に引いて取り出します。



- 2 エアフィルターを水、またはぬるま湯に中性洗剤を入れて洗います。ネットを破らないよう、注意してください。



⚠ 使用上の注意

- ・エアフィルターを外したまま運転しないでください。製品にほこりが入り、故障の原因になります。
- ・エアフィルターは、40℃以上のお湯で洗わないでください。変形する場合があります。

- 3 水洗いの後、十分乾かしてから、エアフィルターを製品に差し込み、取り付けます。



⚠ 使用上の注意

- エアフィルターの表を上側にして差し込んでください。表裏を誤って取り付けると、製品にほこりが入る原因になります。

